

# 観光施設と連携した「燕三条・下田 Outdoor Liner」の実証運行（三条市）

財源	
三条市	負担金
新潟県	負担金
スノーピーク	協力金

## 事業実施主体

【実施主体】 三条市

【運行主体】 越後交通(株) 【協力】 (株)スノーピーク

## 地域の課題

- ・ 燕三条駅と下田地域を結ぶ直通バスは無く、乗換えが必要。
- ・ 令和4年にオープンしたスノーピーク複合型リゾート施設へのアクセスとして、自家用車以外の公共交通の整備を求める市外来訪者からの声が多く上がっている。
- ・ 路線バスの減便により学生が通学に利用できる移動手段が減少
- ・ 下田地域には観光資源が多くあるものの、観光客が利用できる移動手段が少ない。観光施設と連携することで、観光客の利便性向上及び地域の活性化につなげる。

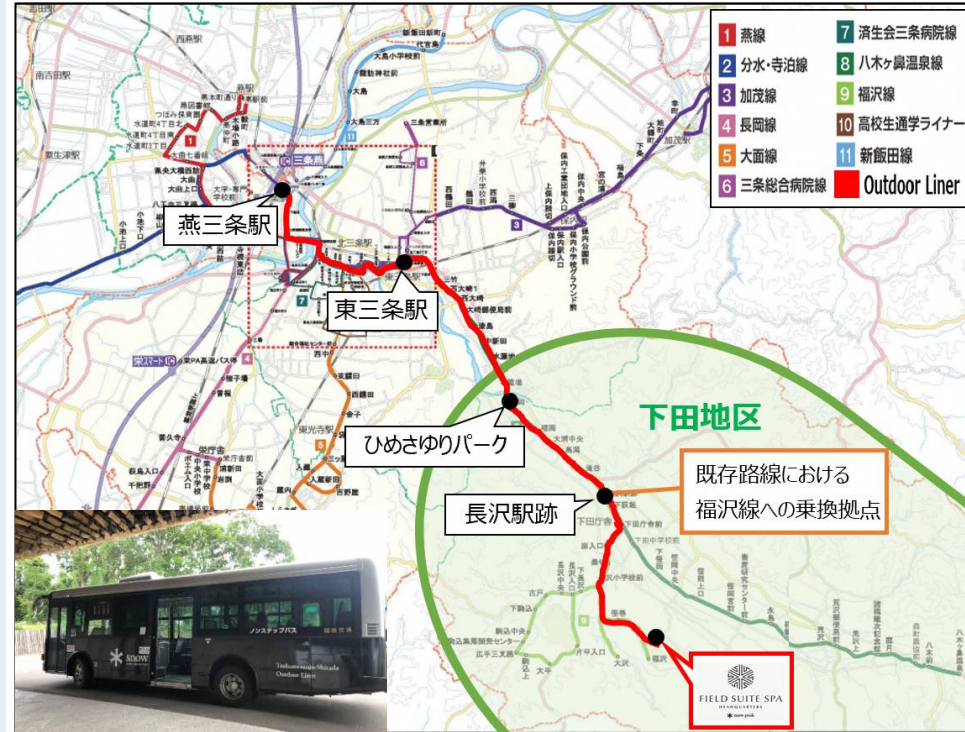
## 事業内容

- ・ 下田地域における市民及び観光客の移動手段を多様化するため、燕三条駅～東三条駅～スノーピーク間を結ぶ送迎バスを令和5年度から運行
- ・ 事業連携する(株)スノーピークから協力金を得て、新潟県の負担金、協議会予算にて運行
- ・ 令和6年4月からは、スノーピークフィールドスイートスパ宿泊者のチェックアウト時間に合わせた午前便の追加及び、新幹線との接続や、学生の帰宅時間を考慮した時刻表に整備

## 今後の展開

- ・ 利用者が目標に届かなかったため、実証運行を終了し、学生の帰宅手段となっている1便のみ運行を継続
- ・ 下田地域を含む市内全域の公共交通のあり方を検討し、持続可能な地域公共交通体系を整備

## <運行路線>



## <運行体制>

